


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和2年11月12日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第7号	質問議員	9番	児玉 洋一	
件名	新たな広域連携で魅力あふれるまちづくりを				
要 旨					
<p>令和2年11月1日現在、当町の人口は9,974人となり、山北町第5次総合計画後期基本計画に掲げる2023年の将来人口11,000人を大きく割り込み、この先も人口減少に歯止めをかけるには難しい状況にあります。</p> <p>このままいけば、10年先20年先の町の将来はどうなるのでしょうか。総合計画のスローガンでもある「みんなでつくる 魅力あふれる元気なまち やまきた」とは如何なるものなのでしょうか。不安はつきません。</p> <p>子育て支援や教育環境など、きめの細かい町民サービスは目につきます。しかし将来の町の姿を描くには、関係自治体を巻き込んだもっと壮大なランドデザインが必要ではないでしょうか。</p> <p>町民一人ひとりが活力あふれ、魅力あふれる将来の山北町を作っていくために、県西地域の広域連携はもちろん、県域を超えた新たな広域連携の必要性があると感じ、以下の質問をします。</p> <ol style="list-style-type: none">1. スマートIC周辺土地利用構想の進捗とそれを基にした道路整備、雇用促進、観光振興等を見据えた新たな広域連携が必要と思うがどう考えるか。2. 「御殿場市と山北町における関係人口の創出・拡大に向けた相互連携協定」締結後の取り組み状況とその成果をどう捉えているか。3. 富士・箱根・伊豆交流圏（SKY広域圏）を形成する幹線道路の整備促進に対し、静岡・神奈川・山梨の3県及び国を交えた検討組織立ち上げなど、積極的な働きかけが必要と思うがどう考えるか。					

以上